

憲法9条を
まもりましよう



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

2016.9.27.No.1430.

いんぶん赤旗の
日刊連載はじまる

ご相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

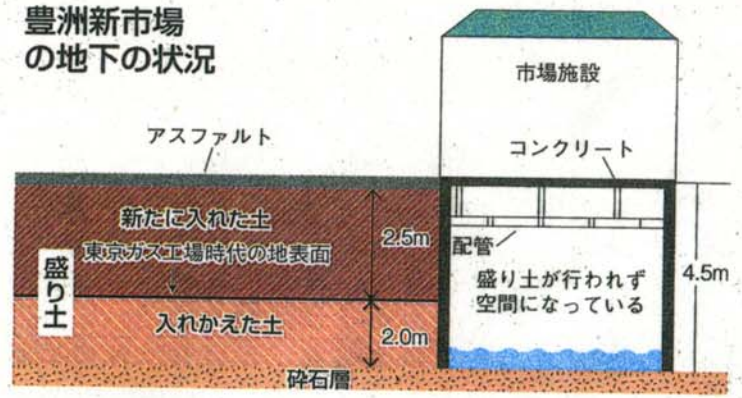
日本共産党議員団
区役所内 3908-7144

赤羽西口ひろば
ねはじめ
都議




- 16年
- 8月10日 共産党都議団が豊洲移転の抜本的再検討を小池百合子知事に申し入れ
 - 31日 小池知事が豊洲移転の延期を発表
 - 9月7日 共産党都議団が水産卸売市場棟地下を調査。盛り土が行われず地下空間があることが発覚
 - 10日 小池知事が緊急会見
 - 12日 共産党都議団が盛り土問題の究明などの提言を発表
 - 16日 共産党都議団の調査で地下たまり水からヒ素を検出
 - 21日 共産党都議団の調査で地下空間への重機搬入口を確認

豊洲新市場の地下の状況

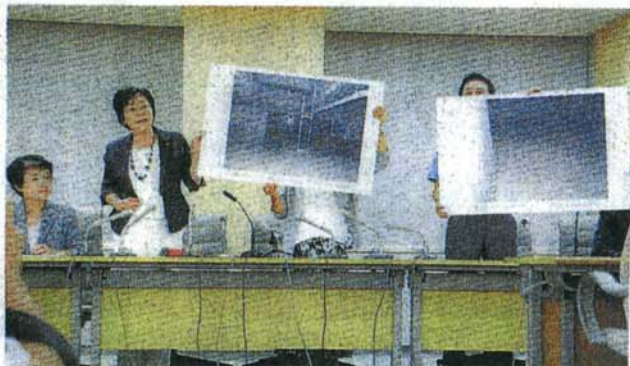


水産物の取扱量が世界最大で、日本の生鮮市場の代名詞である築地市場の移転先として東京都が整備してきた豊洲新市場(江東区)。その土壌汚染対策として行ったと都が説明していた盛り土が行われず、食品を扱うすべての建物下に地下空間があることが日本共産党東京都議団の調査で明らかとなり、大激震が走りました。「安全・安心」という大前提が根底から揺らぎ、都が都民をあざむいて振りまいてきた「豊洲安全神話」は崩れ落ちました。党都議団の調査と併せ、豊洲新市場をめぐる問題を追います。(本紙取材班)

追跡 豊洲新市場
崩れた安全神話

「実は空洞になっています」

2016.9.25.①



「実は空洞になっています」。豊洲新市場の耐震上の問題などについて、建築関係者の情報提供も受けて調査していた共産党都議団に対し、都の職員が図面を示しながら、地下空間の存在を認め、8月25日のことでした。

盛り土をしているはずの

盛り土なし、党都議団調査に衝撃

- 豊洲新市場移転の経緯
- 2001年
 - 12月 石原慎太郎知事が築地市場の豊洲移転を決定
 - 08年
 - 5月 豊洲新市場用地から基準の4万3千倍のベンゼンを検出
 - 7月 専門家会議が汚染土壌の掘削と盛り土を提言
 - 8月 都が技術会議を設置
 - 11年
 - 8月 豊洲新市場予定地の土壌汚染対策工事を発注
 - 14年
 - 2月 豊洲新市場の建設工事を発注
 - 11月 土壌汚染対策工事の「完了」を確認
 - 15年
 - 7月 舛添要一知事が豊洲新市場の開場日を16年11月7日と決定

党都議団は12日に小池百合子知事に対し、地下空間問題をはじめ土壌汚染対策の欠陥を指摘するとともに、新市場の建設費の高騰や統合疑惑など豊洲新市場をめぐる「闇」について徹底究明し、移転中止を含めた最善の解決を求める「提言」を提出しました。小池知事が10日の土曜日に異例の緊急会見をしたのは、こうした党都議団の動きを受けてのことでした。(略)

小池知事に提言

施設にせよ地下空間が存在するの。都議団は「盛り土をした土をまた掘り返してつくったのか」と追及。都は翌26日になって、実は盛り土をしていなかったことを認めたのです。事態を重大視した党都議団は都に対し、現地視察を繰り返し申し入れ、ようやく7日に水産卸売市場棟(7街区)地下の視察が実現。都議団が目にしたのは、建物の地下に広大な空間が広がり、あたり一面に濁った水がたまっている光景でした。

明日(9/28)から注目の都議会です。映画上映10%から築地ワンダラド 監督 脚本 編集 遠藤尚太郎 2016 松竹

息子が戦地に 自衛隊をやらねばよかつた

とまきらぬ、親に知らせず入隊した息子に、「大学に行かせられなくてごめんね」と泣いてわびました。「その息子がいつ戦地に行くのかと思っただけでも気が狂いそうです。安倍首相や自民党は親の気持ちからならぬのか。そんな戦争かしたいのか」と絞り出すような声で憤ります。戦争法はPKOで自衛隊に「駆け付け警護」「宿营地共同防護」などの新任務を与え、その遂行に必要な武器使用を認めました。「自己防護」に限らず武器使用を大きく拡大。殺し、殺される戦闘を想定しています。すでに稲田防衛相はその訓練を命じました。危険な新任務。以前、息子がイラクに派遣されたことがある別の母親はいま「自衛隊をやらねばよかつた」と悔いを語り

不安と緊張のなかにある隊員・家族のなかに訪ねました。

隊員の息子を女手一人で育て上げた母親。「経済的に大学は無理」

11月南スーダン派遣の青森



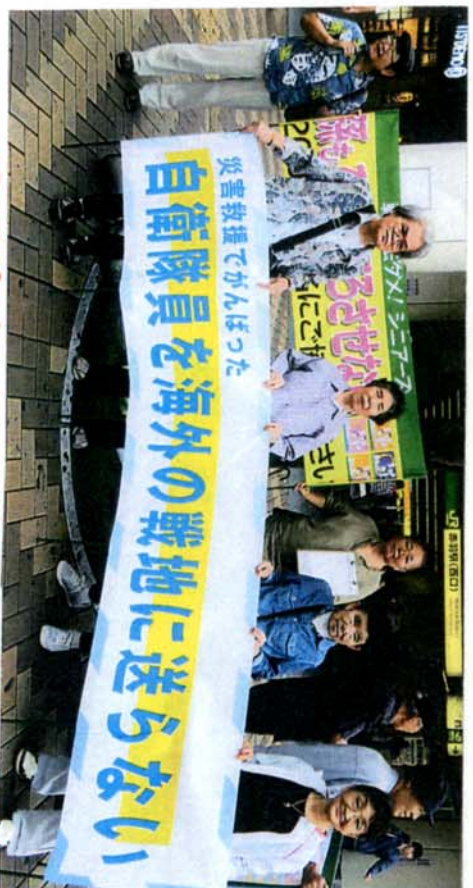
前田泰孝記者

戦争法1年で新任務

「わが子を戦場に送り出したい親がどこにいるか」。青森県内の自衛隊員の母親が悲痛な声で語ります。内戦状態の南スーダンに11月から国連平和維持活動（PKO）で派遣される第11次隊。その中心が陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊（青森市）です。安保法制＝戦争法成立から1年。安倍政権は同部隊に武器使用拡大など危険な新任務を課す方向です。青森では―。

モントルで行われたPKO多国間共同訓練。陸上自衛隊から第9師団素行普通科連隊などが参加しました15月27日（共同通信）

9/26(月)が、臨時国会もはじまりました。



9.19 戦争法は廃止へ全国連帯

●悪法の強行から1年。赤羽西口はバズミニアース・このあと国会へ

議案も中止です。